

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31300	老人福祉施設委託費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、 独居老人、要介護者等への地域福祉体制を整備します	
	課			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		老人福祉施設委託事業			
	担当課			1	社会福祉費	基本施策		1	安心していきいきもって老後を暮らせる環境をつくる			H25実施計画額			146,000 千円
	福祉部 高年介護課			3	老人福祉費	施策		3	高齢者福祉サービスの充実						
	内線	2931													

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	65歳以上で居宅における生活が困難な方	どうしたいのか(意図)	老人福祉法に基づき、身体、精神、環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設(養護老人ホーム)等に措置し、安定した日常生活を送れるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会に対し、入所措置等の要否の判定を依頼する。 ・入所措置判定者を養護老人ホーム等に入所委託する。
	対象者数	60 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会に対し、入所措置等の要否の判定を依頼。入所措置の判定者を養護老人ホームに入所委託した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	支弁費	千円	目標値	146,432	146,432	146,800	146,800
				実績値	139,478	140,885		
				算出根拠等	達成率(%)	95	96	
	活動指標	措置入所者数(延べ)	人	目標値	672	696	696	684
				実績値	669	675		
				算出根拠等	達成率(%)	100	94	
	活動指標	措置入所判定件数	人	目標値				
				実績値	6	7		
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果指標	新規措置入所者数	人	目標値				
				実績値	8	6		
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
			実績値					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・生活環境の変化、高齢者福祉サービスや在宅・介護施設サービスの利用等により、養護施設入所へのニーズは減少傾向にある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施している。 	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉法に基づき、身体、精神、環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設(養護老人ホーム)等で安定した日常生活を送れるよう措置を行う。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	139,478	140,885	147,592	149,817
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,490,679	2,561,545	2,544,690	2,496,950
	受益者 措置者(3月31日現在)	(B)	56	55	58	60

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホーム等への入所委託措置費 ・入所無年金者への生活費の助成 	要求のポイント	事業実施の課題
------	---	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		147,592	149,817	2,225	147,772	147,772	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	29,530	29,360	△ 170	28,800	28,800		
	一般財源	118,062	120,457	2,395	118,972	118,972		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31303	老人短期入所付加サービス事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます	
種別				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉		実施計画事業			老人短期入所付加サービス事業
担当課	福祉部 高年介護課			内線	2953	項		1	社会福祉費	基本施策					1
				目	3	老人福祉費	施策	1	高齢者福祉サービスの充実						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	在宅で生活する要支援・要介護認定者	どうしたいのか(意図)	介護保険給付限度額を超えて短期入所が必要な高齢者の費用の一部を助成し、家族の身体的、精神的、経済的負担を軽減する	概要	事業の実施手法(手段)	介護保険の短期入所サービスを支給限度額を超えて利用した場合の利用者負担の一部償還払いを行う。
	対象者数	4,922 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・ケアマネ会議時(8月)に、制度について説明し事業を周知 ・ケアマネジャーを通してまたは直接利用者からの申請を受け、審査・決定し、助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	介護保険要介護(支援)認定者数	人	目標値	4,382	4,522	4,732	4,922
		実績値	4,444	4,554				
	算出根拠等		要介護(支援)認定者数(10/1現在及び計画)	達成率(%)	101	101		
	活動指標	事業実施委託料	千円	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200
		実績値	986	1,055				
	算出根拠等		達成率(%)	82	88			
	成果指標	延べ利用者数	人	目標値	164	164	160	160
		実績値	134	160				
	算出根拠等		助成延人数	達成率(%)	82	98		
	算出根拠等		達成率(%)					
	算出根拠等		達成率(%)					
算出根拠等		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	ケアマネジャーが必要と認めた給付限度額を超過する短期入所サービス利用者の積極的な把握に努める必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	ケアマネ会議等での制度の説明等、ケアマネジャーへの周知を十分に行うよう努め、引き続き事業を実施。
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 ○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 986	1,055	1,200	1,149
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 7,358	6,594	7,500	6,759
	受益者 延べ利用者	(B) 134	160	160	170

5 予算編成(Action2)

事業内容	・介護保険の給付限度額を超えて短期入所サービスの利用が必要な方への助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,200	1,149	△ 51	1,200	1,200	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,200	1,149	△ 51	1,200	1,200		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 31309 軽度生活援助事業費	内線 2953	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画 高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約 5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます
		款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉		
		項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心して生きがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
		目	3	老人福祉費		施策	1	高齢者福祉サービスの充実		
担当課	福祉部 高年介護課				実施計画事業 H25実施計画額		老人ホームヘルプ付加サービス事業		1,200 千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	独居高齢者、または高齢者世帯の方で 虚弱な方	どうしたい のか (意図)	家族等の支援を十分受けられない虚弱高齢者が、住みなれた居宅で自立した生活ができる。	概要	事業の実施 手法(手段)	シルバー人材センター会員の派遣により、他のホームヘルプの対象にならない簡易な日常生活業務を援助する。
	対象者数	11,412 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・ケアマネジャーまたは地域包括支援センター地区担当者を通して派遣申請のあった方にサービス提供できるよう委託先のシルバー人材センターへ依頼。 ・半年ごとに対象者の状況を見直し、再申請していただく。 ・4月利用分から、サービス利用料を口座振替に切り替え。 ・委託料単価の見直し						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	独居・高齢者世帯に属する高齢者数	人	目標値				
	実績値			11,039	11,119		
算出根拠等	4月1日現在高年者調査		達成率(%)				
活動指標	事業実施委託料	千円	目標値	1,200	1,200	1,200	1,500
	実績値			1,152	1,544		
算出根拠等			達成率(%)	96	129		
成果指標	延べ利用者数	人	目標値	1,500	1,350	1,350	1,400
	実績値			1,414	1,354		
算出根拠等			達成率(%)	94	100		
			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	虚弱な高齢者の把握と、その方が在宅での生活を継続するためにどのような支援が必要か、それぞれのケースで考えていく必要がある。
---------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	介護保険制度のサービスを利用していても、在宅を継続するためにさらに支援が必要な方、または、認定を受けられず介護サービスの利用ができない方で在宅を継続するためには支援を必要とするが家族等の支援の得られない方に対するサービスであるので、独居高齢者が増加するに従い対象者が増えることが見込まれる。 ケアマネジャーや地域包括支援センター職員の活動のなかでニーズとサービスを結び付けていくことが重要であるため、ケアマネジャーやセンター職員への事業周知に努める。	
次年度の 実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	今後ともシルバー人材センターを活用して、住民相互の支え合いと、虚弱高齢者が在宅で自立して生活できるよう支援を行う。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・事業効果の検証を行いながら、事業を実施する必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,152	1,544	1,205	2,546
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	815	1,140	893	1,140
	受益者 延べ利用者	(B)	1,414	1,354	1,350	2,233

5 予算編成(Action2)

事業内容	・支援を要する高齢者のための軽度の生活支援委託	要求の ポイント	・独居・高齢者のみの世帯の増によるサービス利用者の増	事業 実施 の 課題
------	-------------------------	-------------	----------------------------	---------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,205	2,546	1,341	1,505	1,505	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	140	246	106	150	150		
一般財源	1,065	2,300	1,235	1,355	1,355		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31313	外出支援事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	政策	2 「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます
	課			3 民生費	分野		3 高齢者福祉	実施計画事業		高齢者外出支援事業		
担当課	福祉部 高年介護課			内線	2931		項目			1 社会福祉費		
				目	3 老人福祉費							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	支所地域在住で公共交通機関の利用が困難な要支援・要介護認定者等	どうしたいのか(意図)	高齢者が在宅で安心して自立した生活が維持できるよう、医療や福祉サービスを利用するための外出を支援する。	概要	事業の実施手法(手段)	福祉有償運送により、支所地域在住の65歳以上の高齢者、身体障がい者等で、単独では一般の公共交通機関の利用が困難な方に対して、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等の間の送迎を行う。
	対象者数	560 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等の間の送迎を実施。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	登録者数	人	目標値	500	520	520	560
				実績値	623	603		
		算出根拠等		達成率(%)	125	116		
	成果指標	延べ利用者数	人	目標値	12,500	12,900	12,900	13,500
				実績値	12,247	12,822		
		算出根拠等		達成率(%)	98	99		
	成果指標	運行回数	回	目標値	8,500	9,000	9,000	9,500
				実績値	8,367	8,943		
		算出根拠等		達成率(%)	98	99		
				目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 支所地域と高山地域の福祉有償運送事業に係る利用者負担の均衡について、検討する必要がある。 ただし、支所地域と高山地域では、医療機関等が遠方であるなど公共交通等の実情を考慮して検討する必要がある。 高山地域は、NPO法人が独自に福祉有償運送事業により高齢者等の外出を支援しているが、安定して事業を継続するための支援について検討する必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 当事業の利用目的範囲及び利用者負担、委託内容の検討。 福祉有償運送の車両更新等事業継続のための支援の検討。 	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 当事業の利用目的範囲及び利用者負担、委託内容の検討。 福祉有償運送の車両更新等事業継続のための支援の検討。 高山地域外に居住する者だけが対象となり地域格差があるので、事業を見直す必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
	○ 維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	17,814	19,336	20,000	23,785
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,455	1,508	1,550	1,608
	受益者	延べ利用者	(B)	12,247	12,822	12,900

5 予算編成(Action2)

事業内容	福祉有償運送による通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等の間の送迎委託	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の増加に伴う利用者の増 福祉有償運送用の車両購入に対する助成 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 現行のサービスと利用者負担のバランスを考慮する必要がある
------	---	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	20,000	23,785	3,785	22,000	22,000	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 福祉有償運送事業所の車両購入に対する助成制度を新設 	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	20,000	23,785	3,785	22,000	22,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31314	地域乗合バス利用費補助金	予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根 拠 計 画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計 画	市 長 公 約	4 個人・家庭・地域を大切に する社会を築きます 日常生活における買い物、 通勤、通学、通院などの 移動手段を確保するため、 市民の生活を守る公共交 通網を整備します
	課 目			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		地域乗合バス利用費助成事業		
担当課	福祉部 高年介護課	内 線 2931	項	1	社会福祉費	基 本 施 策	1	安心していきがいをも って老後を暮らせる環 境をつくる	H25 実 施 計 画 額	3,000 千円				
			目	3	老人福祉費		2	地域や社会への参加の 促進						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	地域乗合バスを利用する市民税非課税の65歳以上の方	どうしたいのか(意図)	高齢者等の外出や社会参加の促進	概要	事業の実施手法(手段)	「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券の購入に対し、その費用の半額の2,000円を助成
	対象者数	15,692 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券の購入に対し、その費用の半額の2,000円を助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	助成額	千円	目標値	3,000	3,000	2,700	2,700
				実績値	2,682	2,486		
				算出根拠等	達成率(%)	89	83	
	成果指標	延べ利用者数	人	目標値	1,500	1,500	1,350	1,350
				実績値	1,341	1,243		
				算出根拠等	達成率(%)	89	83	
				目標値				
				実績値				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績値				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績値				
				算出根拠等	達成率(%)			
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・遠距離利用の高齢者などのニーズは高いが、利用者が固定される傾向にある。
-----------------	--------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・関係機関と連携し、当事業のPRを実施する。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・今後も利用者ニーズは高く、高齢者等の外出や社会参加を促進するため、事業を継続する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・市民バス利用者と悠々手形利用者の実態把握を行い、平成24年度末の総合交通体系の実証運行終了を見据えた見直しの検討が必要である。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,682	2,486	2,700	2,624
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,000	2,000	2,000	2,000
	受益者 延べ利用者	(B)	1,341	1,243	1,350	1,312

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高齢者バス優待乗車証(悠々手形)の購入費に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,700	2,624	△76	2,700	2,700	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,700	2,624	△76	2,700	2,700		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31324	老人健康農園事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約			
種別				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉		実施計画事業		老人健康農園運営事業		
担当課	福祉部 高年介護課			内線	2953	項		1	社会福祉費	基本施策				1	安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	H25実施計画額
				目	3	老人福祉費		施策	2	地域や社会への参加の推進						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農地を持たない60歳以上の方	どうしたいのか(意図)	余暇を利用した野菜の栽培や他の農園利用者とのふれあいを通じて、健康で明るく生きがいのある生活を送れるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園を貸与する。
	対象者数	263 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園(263区画)を259人に貸与した。(平成24年3月31日現在)						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	農園利用区画数	区画	目標値	263	263	263	263
算出根拠等	各年度末現在利用区画数		実績値	259	259		
			達成率(%)	98	98		
成果面			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・現状の区画数を超えるニーズまではない。
-----------------	----------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	園長と連絡を密にしなが、空き状況を随時確認し、農園の利用募集をしている。										
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">高齢者の健康増進や介護予防の効果が期待できるため、引き続き事業を継続する。</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	○維持・改善	高齢者の健康増進や介護予防の効果が期待できるため、引き続き事業を継続する。	拡大	縮小	○維持・改善	(担当課評価に同じ)	拡大	縮小	廃止検討	
○維持・改善	高齢者の健康増進や介護予防の効果が期待できるため、引き続き事業を継続する。										
拡大											
縮小											
○維持・改善	(担当課評価に同じ)										
拡大											
縮小											
廃止検討											

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	1,023	985	1,063	1,073	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	3,950	3,803	4,042	4,080	
	受益者	利用者(利用区画)	(B)	259	259	263	263

5 予算編成(Action2)

事業内容	・農園5か所の管理運営	要求のポイント	・農園のより一層の利用促進	事業実施の課題
------	-------------	---------	---------------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,063	1,073	10	1,063	1,063	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,063	1,073	10	1,063	1,063		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31329	高年齢者等住宅改修助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	介護保険事業計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 ・在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。
				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉	実施計画事業	住宅改修費補助事業		
担当課	福祉部 高年介護課			内線	1	社会福祉費		基本施策	1	安心して生きがいをもって暮らせる環境づくり	H25実施計画額	35,900 千円		
				2936	目	3		老人福祉費	施策	1	高齢者福祉サービスの向上			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	要介護(要支援)認定者	どうしたいのか (意図)	高齢者が居住する住宅の改修費用及び屋根融雪装置設置費用の一部を補助することにより、日常生活に支障の少ない住宅整備を促し、住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように生活維持向上と自立の助長を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	高齢者世帯等の住宅改修及び屋根融雪装置設置に対する助成(相談業務及び完成検査は福祉サービス公社の委託による)
	対象者数	4,922 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	住宅改修97件、住宅改修1割助成200件、屋根融雪5件実施						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	要介護(支援)認定者数	人	目標値	4,382	4,522	4,732	4,922
	実績値		4,444	4,554			
	算出根拠等	要介護(支援)認定者数(10/1現在及び計画)	達成率(%)	101	101		
成果指標	助成件数	件	目標値	295	300	300	300
	実績値		233	302			
	算出根拠等		達成率(%)	79	101		
成果面			目標値				
	実績値						
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	実績値						
	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
	実績値						
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	申請件数の増加に伴い、事務量が増加してきているため、委託する業務内容を検討する必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・制度の積極的な周知を行う。 ・次年度に向けて受託業者と受託業務内容について協議を行う。																			
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担当課評価</td> <td><input checked="" type="radio"/> 維持・改善</td> <td rowspan="4">高齢化の進展により、本事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> </tr> <tr> <td>二次評価</td> <td><input checked="" type="radio"/> 維持・改善</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	高齢化の進展により、本事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。		拡大		縮小		廃止検討	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	(担当課評価に同じ)		拡大		縮小		廃止検討	
担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	高齢化の進展により、本事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。																		
	拡大																			
	縮小																			
	廃止検討																			
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	(担当課評価に同じ)																		
	拡大																			
	縮小																			
	廃止検討																			

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	24,212	36,170	35,870	37,710
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	103,914	119,768	101,042	90,867
	受益者 助成件数	(B)	233	302	355	415

5 予算編成(Action2)

事業内容	・介護保険の住宅改修の助成範囲を超える住宅改修費に対する助成 ・介護保険の住宅改修の自己負担額の1割分に対する助成 ・屋根融雪装置の設置費用に対する助成	要求のポイント	・高齢者の増加による助成件数の増 ・住宅改修に関する相談業務及び完了検査等の委託によるサービス向上と事務の合理化	事業実施の課題	・定期的な説明会の開催による制度内容等の周知徹底
------	--	---------	---	---------	--------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	35,870	37,710	1,840	35,870	35,870	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	35,870	37,710	1,840	35,870	35,870		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31336	老人クラブ活動費等補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、 独居老人、要援護者等への地域福祉体制を整備します。
	課			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		地域老人福祉推進事業		
担当課	福祉部 高年介護課	内線 2931	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきいきもって老後を暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	10,120 千円				
			目	3	老人福祉費		施策	1		高齢者福祉サービスの充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	60歳以上の市民で構成される単位老人クラブ及び連合組織	どうしたいのか (意図)	地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画の促進	概要	事業の実施手法(手段)	高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブに対し、高齢者の生きがいと健康づくり、福祉の向上のために助成することにより、各種活動の育成、支援を行う。
	対象者数	10,000 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	市連合町内会に対する支援 ・会員及び各区、単位クラブに対する活動助成 ・事務局人件費に対する助成						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
成果指標	連合長寿会会員数	人	目標値	10,500	10,500	10,000	10,000
			実績値	10,405	9,796		
算出根拠等			達成率(%)	99	93		
活動指標	連合長寿会単位老人クラブ数	クラブ	目標値	150	150	143	139
			実績値	150	143		
算出根拠等			達成率(%)	100	95		
成果指標	連合長寿会加入率	%	目標値	42	43	40	40
			実績値	42	39		
算出根拠等 連合長寿会加入者数/65歳以上人口			達成率(%)	99	91		
成果面			目標値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
補足			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・新規加入者が少なく、連合長寿会会員の減・単位クラブの減が課題となっている。健康で生きがいを持って生活するために、地域とのつながりを深めながら、連合長寿会への加入メリットを生かした活発な活動に向けた取り組みが必要である。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・老人クラブへの支援など、本補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。	
担当課評価	○維持・改善 拡大	・老人クラブへの支援など、本補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。 ・連合長寿会への支援と併せ、老人クラブ活動費補助金(31399事業)との一本化を図る。
	縮小 廃止検討	
二次評価	○維持・改善 拡大	・会員数・クラブ数は減少傾向にあり、事業効果が高齢者全体に及んでいないようになってきていることから、今後の支援のあり方について検討する必要がある。
	縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	9,683	9,338	9,360	9,180
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	931	953	936	918
	受益者 会員(4月1日現在)	(B)	10,405	9,796	10,000	10,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市連合長寿会の加入クラブ活動費等に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題	・会員数及びクラブ数の減
------	---------------------------	---------	---------	--------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	9,360	9,180	△ 180	9,200	9,200	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	2,133	2,691	558	2,113	2,113		
その他			0				
一般財源	7,227	6,489	△ 738	7,087	7,087		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 31339 温泉保養施設等利用費補助金	内線 2953	会計 1 一般会計	総合計画	政策 2 「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画 高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約 5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、 独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整備します。
		款 3 民生費		分野 5 健康・保健・医療		
		項 1 社会福祉費		基本施策 1 一人ひとりの健康づくりを支援する		
		目 3 老人福祉費		施策 1 健康づくり活動の充実		
担当課 福祉部 高年介護課					実施計画事業 温泉保養施設利用費助成事業	
					H25実施計画額 15,000 千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	65歳以上及び身体障害者手帳等を所有する方	どうしたいのか (意図)	高齢者等の健康増進や心身のリフレッシュを図る。	概要	事業の実施手法(手段)	65歳以上及び身障手帳を所有する市民に対し、指定温泉保養施設等利用料の半額(年間20枚の助成券を交付)を助成
	対象者数	26,000 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、一か月分の利用券を取りまとめ、補助金受領を代行する各温泉保養施設等に補助した。 広報を活用し、周知を図った。 新年度に向けて利用できる施設の公募を行った。 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	利用券交付者数	人	目標値	9,981	9,963	10,100	11,000
		実績値	9,134	10,807				
	算出根拠等			達成率(%)	92	108		
	活動指標	延べ利用者数	人	目標値	80,000	80,000	95,000	110,000
		実績値	78,447	102,415				
	算出根拠等			達成率(%)	98	128		
	成果指標	補助額	千円	目標値	15,000	15,000	17,000	19,500
		実績値	13,486	17,593				
	算出根拠等			達成率(%)	90	117		
	成果指標	利用券交付率	%	目標値	40	40	40	45
		実績値	37	43				
	算出根拠等		交付実績/4月1日現在高齢者数	達成率(%)	92	109		
	成果指標	利用券利用率	%	目標値	50	50	50	50
実績値		43	47					
算出根拠等		延べ利用者数/交付実績×20枚	達成率(%)	86	95			
補足			目標値					
			実績値					
算出根拠等			達成率(%)					
・利用できる温泉保養施設等を公募により決定することで、市民の利用促進・増加を図った。								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 現在のコストは低く抑えられているが、事務の効率化を図る必要がある。 事務の省力化とコスト抑制、補助単価の見直し等を検討する必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・補助率、利用券の支給枚数・様式の改善を検討する。		
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	利用券及びその交付方法についてよりコストを引き下げること検討し、あわせて市民への周知を行い事業を実施する。	
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討		・事業の効果検証を行い、見直しを検討する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	13,486	17,593	17,000	19,994
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	172	172	179	190
	受益者 延べ利用者	(B)	78,447	102,415	95,060	105,310

5 予算編成(Action2)

事業内容	・市が指定する温泉保養施設の利用料に対する助成	要求のポイント	・高齢者及び利用可能施設の増加に伴う利用者の増	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	-------------------------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		17,000	19,994	2,994	19,500	19,500	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	782	1,233	451	2,270	2,270		
	一般財源	16,218	18,761	2,543	17,230	17,230		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31340	老人福祉施設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	10 市民のための行政改革を断行します ・市の施設や支所の改修利用を進めるほか、遊休施設・土地などの有効活用を行います。
	課			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		福祉施設維持修繕・改修事業		
担当課	福祉部 高年介護課	内線 2953	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきいきもって老後を暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	17,000 千円				
			目	3	老人福祉費		施策	2		地域や社会への参加の推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	老人福祉施設利用者	どうしたいのか (意図)	老人福祉施設利用者等の安全快適な施設利用の促進	概要	事業の実施手法(手段)	施設の維持管理・改修、老朽化による備品更新
	対象者数	25,251 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	施設改修:養護老人ホーム向陽園ボイラー設備等改修工事他4件 備品購入:久々野老人デイサービスセンター乾燥機更新他1件						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	施設数(指定管理)	か所	目標値	23	23	23	23
成果指標	算出根拠等		実績値	23	23		
	福祉センター施設延べ利用者数(老人いこいの家含む)	人	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000
成果面	算出根拠等		実績値	52,352	50,632		
	算出根拠等		達成率(%)	100	100		
補足	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績値				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・施設の老朽化による改修箇所が増加傾向にある。
-----------------	-------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・施設の老朽化に伴う修繕計画の策定の調整を行う。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・安全対策及び利便性の向上が必要であるため、設備更新計画の策定をする。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	10,838	23,490	14,000	91,754
受益者	受益者1件当たり(円)	(A/B)	207	464	280	1,835
	延べ利用者	(B)	52,352	50,632	50,000	50,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	・老人福祉施設の老朽化に伴う改修及び備品更新	要求のポイント	・老人福祉施設のエレベーター整備等 ・老朽化に伴う備品更新	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い、計画的な改修が必要である
------	------------------------	---------	----------------------------------	---------	-------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	14,000	91,754	77,754	54,380	54,380	・要求箇所の緊急度を考慮し、必要な事業費を確保	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	14,000	91,754	77,754	54,380	54,380		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31345	老人福祉施設整備費補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
	課			1		分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		老人福祉施設整備補助事業	
担当課	福祉部 高年介護課		内線 2953	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきいきをもって老後を暮らせる環境をつくる		H25実施計画額	33,600 千円	
				目	3	老人福祉費		2	地域や社会への参加の推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	社会福祉法人	どうしたいのか (意図)	社会福祉法人が行った特別養護老人ホーム整備費用の助成を行い、高齢者福祉の充実を図る。	概要	事業の実手法(手段)	特別養護老人ホーム新宮園の整備に対する元利償還金を社会福祉法人清徳会へ補助する。
	対象者数	1 団体					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	特別養護老人ホーム新宮園の整備に対する元利償還金を社会福祉法人清徳会へ補助した。						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	施設入所者数	人	目標値	100	100	100	100
			実績値	100	100		
	算出根拠等		達成率(%)	100	100		
成果面			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況		
次年度の実施方針	○維持・改善	債務負担により引き続き補助を行うことにより、特別養護老人ホームの健全な運営を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	36,934	35,830	34,726	33,642
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	369,340	358,300	347,260	336,420
	受益者 施設入所者	(B)	100	100	100	100

5 予算編成(Action2)

事業内容	・特別養護老人ホーム新宮園の施設整備費の助成(債務負担行為)	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		34,726	33,642	△ 1,084	33,642	33,642	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	34,726	33,642	△ 1,084	33,642	33,642		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31345	老人福祉施設整備費補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	介護保険事業計画	市長公約
	番付			2	款	3		民生費	分野	3		高齢者福祉	
担当課	福祉部 高年介護課		内線 2936	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきがいをもち老後をくらす環境をつくる	H25実施計画額	千円		
				目	3	老人福祉費		2	地域や社会への参加の推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	要介護(要支援)認定者	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者施設サービスの充実 入所者等の安全快適な施設利用の促進 	概要	事業の実手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 既存小規模福祉施設(認知症グループホーム)に対する防災設備整備の助成 小規模福祉施設整備に対する助成
	対象者数	4,922 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・スプリンクラー等設置工事(2施設) ・耐震補修工事(1施設) 							
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	成果指標	要介護(要支援)認定者数	人	目標値	4,382	4,522	4,732	4,922
		実績値	4,444	4,554				
	算出根拠等	要介護(支援)認定者数(10/1現在及び計画)		達成率(%)	101	101		
	成果面			目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
	成果面			目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
	成果面			目標値				
				実績値				
算出根拠等			達成率(%)					
成果面			目標値					
			実績値					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況			
次年度の実施方針	担当課の評価	維持・改善	
		拡大	
	二次評価	縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	6,004	10,651	83,600	24,900
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,351	2,339	17,667	5,059
	受益者	要介護(要支援)認定者	(B)	4,444	4,554	4,732

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模福祉施設整備費に対する助成 ・事業開始に必要な経費に対する助成 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能型居宅介護支援施設の開設を支援することにより、施設サービスの充実が図られる 	事業実施の課題
------	--	---------	--	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	0	24,900	24,900	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・新規開設事業所が見込めないため、補正予算での対応を検討する 	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金		24,900	24,900	0	0		
その他			0				
一般財源			0				

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31354	日常生活用具給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。
	課			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		日常生活用具給付事業		
担当課	福祉部 高年介護課	内線	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきいきもって老後を暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	1,000 千円					
		2953	3	老人福祉費		施策	1		高齢者福祉サービスの充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	おおむね65歳以上の独居・高齢者世帯等	どうしたいのか(意図)	高齢者等の日常生活の便宜をはかり、福祉向上及び生活の自立を促進する。	概要	事業の実施手法(手段)	おおむね65歳以上の高齢者世帯等に対し、老人用電話、シルバーカー等の貸与または、電磁調理器、火災警報器、自動消火器の給付
	対象者数	7,679 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	老人用電話(2件)、シルバーカー等の貸与(11件) 電磁調理器(4件)、火災警報器(76件)、自動消火器(0件)の給付							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	独居・高齢者世帯数	世帯	目標値				
				実績値	7,328	7,436		
	算出根拠等	4月1日現在高年者調査	達成率(%)					
	活動指標	老人電話、シルバーカーの貸与件数	件	目標値	7	7	8	7
				実績値	8	13		
	算出根拠等	達成率(%)	114	186				
	活動指標	電磁調理器、火災警報器、自動消火器の給付件数	件	目標値	106	99	42	42
				実績値	139	79		
	算出根拠等	達成率(%)	131	80				
	成果指標	給付・貸与額	千円	目標値	1,000	1,000	400	400
				実績値	602	523		
	算出根拠等	達成率(%)	60	52				
	成果指標	給付・貸与台数(延べ利用者数)	台	目標値	113	106	50	49
				実績値	147	92		
	算出根拠等	達成率(%)	130	87				
成果指標			目標値					
			実績値					
算出根拠等	達成率(%)							
補足	H23.5月末をもって火災警報器設置義務終了により、以降の利用は減少							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 火災警報器については、高山市防火条例により平成23年5月までの設置が義務づけられていたことから、給付が必要な対象世帯が増加していたが、H23年5月以降の利用は少なくなっている。 高齢者世帯や独居高齢者が安全に生活できるよう、ニーズに応じて事業を継続する必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	火災警報器については未設置・更新の世帯もあることから給付を継続している。	
次年度の実施方針	○維持・改善	高齢化の進展に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加し、安全に生活できるよう、ニーズに応じて事業を継続する必要がある。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
次年度の実施方針	○維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 602	523	400	393
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 4,095	5,685	8,000	11,559
	受益者 延べ利用者	(B) 147	92	50	34

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 給付対象品の購入費に対する助成 貸与対象品の購入・貸与 	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	400	393	△7	400	400	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	400	393	△7	400	400		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31358	外国人高齢者等福祉金給付費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
	款			3	民生費	分野		1	地域福祉	実施計画事業		外国人高齢者等福祉金給付事業	
担当課	福祉部 高年介護課	内線 2953		項	1	社会福祉費		基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	1,000 千円	
				目	3	老人福祉費		施策	2	暮らしへの支援			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	無年金の外国人高齢者及び障がい者	どうしたいのか (意図)	無年金の外国人高齢者及び障がい者の生活費の負担を軽減する。	概要	事業の実施 手法(手段)	無年金の外国人高齢者等に福祉金を給付する。
	対象者数	3 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・対象者となりうる方に現況報告書を提出させ、審査し給付						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	給付額	千円	目標値	1,050	900	600	300
成果指標	算出根拠等		実績値	763	425		
	給付実人数	人	達成率(%)	73	47		
成果指標	算出根拠等		目標値	7	6	4	2
	算出根拠等		実績値	6	5		
成果指標	算出根拠等		達成率(%)	86	83		
	算出根拠等		目標値				
成果指標	算出根拠等		実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
成果指標	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績値				
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	対象者が限られているため、死亡等により減少が避けられない。
---------------------	-------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	救済すべき無年金の外国人高齢者及び障がい者を漏らさないよう、福祉課と連携して業務を進める。	
次年度の 実施方針	○維持・改善 拡大	救済すべき無年金の外国人高齢者及び障がい者を漏らさないよう、福祉課と連携して業務を進める。
	○維持・改善 縮小	
二次評価	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額			
	歳出(千円)	(A)	763	425	600	450		
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	127,167	85,000	150,000	150,000		
	受益者		無年金の外国人高齢者及び障がい者	(B)	6	5	4	3

5 予算編成(Action2)

事業内容	・無年金の外国人高齢者等に対する福祉金の給付	要求の ポイント	・給付対象者の減	事業 実施の 課題
------	------------------------	-------------	----------	-----------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		600	450	△ 150	300	300	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	600	450	△ 150	300	300		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31360	敬老祝品贈呈事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
	款			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		敬老祝品等贈呈事業	
担当課	福祉部 高年介護課	内線 2953	目	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心して生きがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	1,000 千円		
				3	老人福祉費	2		地域や社会への参加の推進					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	米寿、年度内100歳到達者、最高齢者、100歳を超える方	どうしたいのか(意図)	安否確認を行うとともに祝品を贈呈し、高齢者自身の励みとするとともに、市民の高齢者を敬う気持ちを育成する。	概要	事業の実施手法(手段)	敬老の日にあわせて祝品を贈呈し、高齢者の長寿を祝う。
	対象者数	670 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・米寿の方には民生児童委員のご協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈 ・100歳到達者のうち、お元気で在宅でいらっしゃる方には、市長から祝い品を贈呈 ・その他100歳到達者および100歳を超える方については担当職員が訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈 ・100歳到達者に対する国からの祝い品もあわせて贈呈 						
	活動指標	祝品贈呈事業費	千円	目標・実績	H22	H23	H24
成果指標	祝品贈呈者数	人	目標値	553	538	640	657
	算出根拠等		実績値	921	945		
成果面	算出根拠等		達成率(%)	92	95		
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	長寿高齢者の増と敬老の主旨に見合った祝品の選定等について検討が必要である。
-----------------	---------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	民生児童委員等の協力を得ながら、高齢者の安否確認も併せて、引き続き祝品を贈呈する。
次年度の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ○維持・改善 <ul style="list-style-type: none"> 拡大 縮小 廃止検討 ○維持・改善 <ul style="list-style-type: none"> 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	921	945	1,000	1,753
受益者	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,802	1,661	1,565	2,616
	祝品贈呈者	(B)	511	569	639	670

5 予算編成(Action2)

事業内容	敬老祝品の贈呈	要求のポイント	高齢者の増に伴う対象者の増	事業実施の課題
------	---------	---------	---------------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,000	1,753	753	1,000	1,000	積算内容を精査し、前年並み事業費とする	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,000	1,753	753	1,000	1,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31363	寝具洗濯乾燥サービス事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、 独居老人、要援護者等への地域福祉体制を整備します
	款			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		寝具洗濯乾燥サービス事業		
担当課	福祉部 高年介護課	内線 2953	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	100	千円			
			目	3	老人福祉費		施策	1		高齢者福祉サービスの充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	65歳以上の独居・高齢者世帯等	どうしたいのか (意図)	高齢者等の保健衛生の増進及び福祉向上を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	寝具の衛生管理が困難な高齢者等に対して、寝具の洗濯乾燥消毒サービスを提供する。
	対象者数	11,412 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	一人年間2回まで、掛け布団・敷布団・毛布類の洗濯・消毒・乾燥について助成						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	独居・高齢者世帯に属する高齢者数	人	目標値 実績値	11,039	11,119		
活動指標	算出根拠等	4月1日現在高年者調査	達成率(%)				
	事業委託料	千円	目標値 実績値	100 88	100 70	100	100
成果指標	算出根拠等		達成率(%)	88	70		
	延べ利用人数	人	目標値 実績値	40 46	40 38	48	42
成果指標	算出根拠等		達成率(%)	115	95		
	実利用者数	人	目標値 実績値	19 18	22 14	22	22
補足	算出根拠等		達成率(%)	95	64		
			目標値 実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	・独居高齢者や高齢者世帯が対象であるため、きめ細かな情報提供等が必要である。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・介護認定を受けていないなど、外部からのかかわりの少ない高齢者のみの世帯に対しては、民生児童委員や、包括支援センター担当職員を通して、見守りと事業の活用を促進する。	
次年度の 実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・独居高齢者・高齢者世帯の増加に伴い、今後も事業の周知に合わせ、サービスの実施を継続する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・利用者が少ない要因を分析するとともに事業の必要性について再検討する必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 88	70	100	103
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 1,913	1,842	2,500	2,575
	受益者 延べ利用者	(B) 46	38	40	40

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高齢者世帯の洗濯乾燥サービスの委託	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	100	103	3	100	100	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	100	103	3	100	100		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31366	老人福祉関係事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	
	課			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業				
	担当課			1	社会福祉費	基本施策		1	安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる			H25実施計画額		千円
	内線			3	老人福祉費	施策		1	高齢者福祉サービスの充実					
	2931													

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	高齢者全般	どうしたいのか(意図)	高齢者福祉全般に関する事務を適正に行い、高齢者福祉の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画の推進、健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会の開催、高齢者福祉全般にかかる制度周知等高齢者福祉全般に関する事務を行う。
	対象者数	25,251 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画の策定 ・健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会 ・高齢者福祉全般にかかる制度周知						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	高齢者数	人	目標値				
	実績値			24,953	24,909		
活動指標	算出根拠等		達成率(%)				
	4/1現在65歳以上人口						
活動指標	独居・高齢者世帯に属する高齢者数	人	目標値				
	実績値			11,039	11,119		
活動指標	算出根拠等		達成率(%)				
	4/1現在高齢者調査						
成果面			目標値				
	実績値						
成果面	算出根拠等		達成率(%)				
成果面			目標値				
	実績値						
成果面	算出根拠等		達成率(%)				
成果面			目標値				
	実績値						
成果面	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
	実績値						
補足	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	高齢者福祉施策の制度周知を行い、高齢者の見守り等の支援につなげている。
-----------------	-------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・高齢者福祉に関する制度等をまとめた「高山市の高齢者福祉」「福祉と保健」等を作成し、引き続き市民への制度周知に努める。	
次年度の実施方針	○維持・改善	・高齢者福祉に関する制度等をまとめた「高山市の高齢者福祉」「福祉と保健」等を作成し、引き続き市民への制度周知に努め、計画を推進する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・老人福祉計画・第5期介護保険計画の着実な推進を図っていく必要がある。
	拡大	
	縮小	
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	363	386	344	439
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	15	15	14	17
	受益者	65歳以上高齢者	(B)	24,953	24,909	25,251

5 予算編成(Action2)

事業内容	・老人福祉計画・介護保険事業計画の策定、推進 ・関係機関との連携調整	要求のポイント	事業実施の課題	・次期老人福祉計画・介護保険事業計画策定に向けた準備
------	---------------------------------------	---------	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	344	439	95	344	344	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	344	439	95	344	344		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31367	高齢者健康づくり器具設置費補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
	款			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		高齢者健康づくり器具設置助成事業	
担当課	福祉部 高年介護課	内線 2931		項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心していきいきをもって老後を暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	5,000 千円	
				目	3	老人福祉費		施策	1	高齢者福祉サービスの充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	町内会その他公園等の施設を管理する団体	どうしたいのか (意図)	高齢者の健康づくりを促進する。	概要	事業の実施手法(手段)	町内会等が管理・運営する公園等に高齢者健康づくり器具を設置する費用に対して補助する。
	対象者数	285 団体					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	町内会等が管理・運営する公園等に高齢者健康づくり器具を設置する費用に対して、1基当たり30万円を上限に助成						
活動指標	助成額	千円	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	算出根拠等		目標値	5,000	5,000	3,000	3,000
成果指標	設置台数	台	実績値	2,552	1,494		
	算出根拠等		達成率(%)	51	30		
成果指標	設置助成団体数	団体	目標値	17	17	10	10
	算出根拠等		実績値	9	5		
成果指標	設置助成団体数	団体	達成率(%)	53	29		
	算出根拠等		目標値	6	6	4	4
成果指標	設置助成団体数	団体	実績値	3	2		
	算出根拠等		達成率(%)	50	33		
成果指標	設置助成団体数	団体	目標値				
	算出根拠等		実績値				
成果指標	設置助成団体数	団体	達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
成果指標	設置助成団体数	団体	実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・近年の町内会等からは、健康づくり器具設置に対するニーズが変化しており、器具の種類や設置場所など、高齢者のニーズにより対応できるよう制度を見直す必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・最新の高齢者健康づくり器具の調査及び取り扱い店を把握するとともに町内会への情報提供の実施。 ・当事業により器具の助成を受け設置した町内会等に、利用の現状調査及び利用の周知を実施。										
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">・効果等を検証し、器具の種類や設置場所など、高齢者のニーズにより対応できるよう制度の見直しを検討する。</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	○維持・改善	・効果等を検証し、器具の種類や設置場所など、高齢者のニーズにより対応できるよう制度の見直しを検討する。	拡大	縮小	○維持・改善	(担当課評価に同じ)	拡大	縮小	廃止検討	
○維持・改善	・効果等を検証し、器具の種類や設置場所など、高齢者のニーズにより対応できるよう制度の見直しを検討する。										
拡大											
縮小											
○維持・改善	(担当課評価に同じ)										
拡大											
縮小											
廃止検討											

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,552	1,494	3,000	3,793
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	850,667	747,000	750,000	948,250
	受益者	助成団体	(B)	3	2	4

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高齢者健康づくり器具の設置に対する助成	要求のポイント	・市設置健康づくり器具にかかる改修等工事	事業実施の課題
------	----------------------	---------	----------------------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,000	3,793	793	3,000	3,000	・補助金は要求どおり ・改修等工事については、公園整備事業費で対応	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	3,000	3,793	793	3,000	3,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 31372 低所得者サービス利用負担 軽減対策事業費	会計	1	一般会計	総合 計画 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長 公 約	5 医療・福祉を充実させます ・在宅介護支援を含め高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。	
	款	3	民生費		分野	1	地域福祉				実施計画事業
	項	1	社会福祉費		基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H25実施計画額			
	目	3	老人福祉費		施策	1	社会保障制度の安定				
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2936								

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	減免認定者等	どうしたい のか (意図)	①社会福祉法人による介護保険サービス利用者負担額軽減措置事業…社会福祉法人介護保険施設入所の低所得者の入所費用自己負担分の一部を助成することにより負担の軽減を図る ②障がい者等訪問介護利用者負担額軽減措置事業…低所得の高齢者が介護サービスを利用しやすいように利用者負担の一部を助成することにより、負担の軽減を図る	概要	事業の実施 手法(手段)	①介護サービスを行う社会福祉法人が、認定された利用者の負担軽減を行った場合に、当該社会福祉法人が負担した費用の一部を助成 ②障がい者施策によるホームヘルプサービスを利用していた低所得の障がい者等が、介護保険制度の適用を受けることになった場合に、利用者負担の4/10を助成
	対象者数	32 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	①平成23年度において助成対象となった施設 3件 ②対象者の介護保険サービスの給付状況を審査し、訪問介護利用分について助成							
成果 面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動 指標	①減免認定者数	人	目標値	37	25	37	31
		実績値	37	27				
	算出根拠等 減免決定数			達成率(%)	100	108		
	成果 指標	①助成対象施設数	施設	目標値	8	3	7	6
		実績値	8	3				
	算出根拠等 助成対象施設数			達成率(%)	100	100		
	成果 指標	①減免認定者1人あたりの軽減額	円	目標値				
		実績値	165,033	168,430				
	算出根拠等			達成率(%)				
	活動 指標	②扶助費	千円	目標値	220	300	120	60
		実績値	223	98				
	算出根拠等			達成率(%)	101	33		
	活動 指標	②登録者数	人	目標値	5	5	4	1
実績値		5	4					
算出根拠等			達成率(%)	100	80			
成果 指標	②延べ利用者数	人	目標値	48	60	48	12	
	実績値	52	34					
算出根拠等			達成率(%)	108	57			
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	②平成17年度末に障がい者施策によるホームヘルプサービス事業を利用していた低所得の障がい者等であって、介護保険制度の適用を受けることになった方について、本事業で利用者負担の軽減措置を講じることにより、利用者負担の激変緩和を図り、訪問介護サービスの継続的な利用の促進を図ること、また、障害者自立支援法による境界層の方への助成を目的としており、助成が必要か調査を継続する必要がある。
---------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	②対象者が限られているため、漏れのないよう、福祉課と連携していく。	
次年度 の実 施 方 針	○維持・改善	①入所に係る低所得者の負担を軽減するために、引き続き事業を継続する。 ②利用者の方は死亡により減少傾向にあり、必要な対象者には助成を継続する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,622	732	1,720	1,359
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	38,619	23,613	59,310	42,469
	受益者 減免認定者等	(B)	42	31	29	32

5 予算編成(Action2)

事業内容	・社会福祉法人による利用者負担額等の軽減分の一部助成 ・低所得の障がい者の訪問介護サービス利用料に対する助成	要求の ポイント	事業 実施 の 課題
------	---	-------------	---------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,720	1,359	△ 361	1,300	1,300	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	1,200	975	△ 225	930	930		
その他			0				
一般財源	520	384	△ 136	370	370		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31380	地域老人福祉センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
	課			1	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		老人福祉センター運営事業	
担当課	福祉部 高年介護課		内線 2953	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	84,900 千円		
	目	3		老人福祉費	施策	1		高齢者福祉サービスの充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	老人福祉施設利用者	どうしたいのか(意図)	老人福祉施設の運営及び維持管理。	概要	事業の実施手法(手段)	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託。
	対象者数	25,251 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託。 高山市老人デイサービスセンター等指定管理料 62,916,000円、国府福祉センター指定管理料 9,110,000円、高山市丹生川・久々野・国府いこいの家指定管理料 5,176,401円、昭和老人福祉センター指定管理料 7,300,000円 計 84,502,401円						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	施設数(指定管理)	か所	目標値	23	23	23	23
成果指標	福祉センター施設延べ利用者数(老人いこいの家含む)	人	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000
	算出根拠等	延べ利用人数/目標利用人数	実績値	52,352	50,632		
成果指標	国府福祉センタートレーニング室延べ利用者	人	目標値	8,000	9,000	10,000	10,000
	算出根拠等		実績値	8,616	10,056		
成果指標	デイサービスセンター延べ利用者数	人	目標値				
	算出根拠等		実績値	65,207	67,897		
成果指標	モニタリング調査による各施設の管理運営の満足度(平均値)	%	目標値	80	80	80	80
	算出根拠等	調査結果による普通以上の満足度	実績値	94	95		
補足			達成率(%)	117	119		
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・民間に蓄積されたノウハウを活かして、円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が必要である。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・指定管理業務のモニタリング調査や事業評価を実施する中で、円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理に努めている。																											
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担</td> <td>○</td> <td>維持・改善</td> <td rowspan="4">・施設利用が増加しており、地域の老人福祉の増進の観点から、引き続き実施していく必要がある。 ・指定管理により事業効率化やコスト縮減等が図られているが、H26年度の委託更新に伴い、今後の委託方法や委託料などについて見直しを検討する。</td> </tr> <tr> <td>課</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>評</td> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>価</td> <td></td> <td>廃止検討</td> </tr> <tr> <td>二</td> <td>○</td> <td>維持・改善</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td>次</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>度</td> <td></td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	担	○	維持・改善	・施設利用が増加しており、地域の老人福祉の増進の観点から、引き続き実施していく必要がある。 ・指定管理により事業効率化やコスト縮減等が図られているが、H26年度の委託更新に伴い、今後の委託方法や委託料などについて見直しを検討する。	課		拡大	評		縮小	価		廃止検討	二	○	維持・改善	(担当課評価に同じ)	次		拡大	年		縮小	度		廃止検討	
担	○	維持・改善	・施設利用が増加しており、地域の老人福祉の増進の観点から、引き続き実施していく必要がある。 ・指定管理により事業効率化やコスト縮減等が図られているが、H26年度の委託更新に伴い、今後の委託方法や委託料などについて見直しを検討する。																									
課		拡大																										
評		縮小																										
価		廃止検討																										
二	○	維持・改善	(担当課評価に同じ)																									
次		拡大																										
年		縮小																										
度		廃止検討																										

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	84,905	85,108	85,116	85,110
受益者	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,393	1,402	1,419	1,419
	延べ利用人数	(B)	60,968	60,688	60,000	60,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	・老人福祉施設の運営及び維持管理	要求のポイント	・施設のより一層の利用促進	事業実施の課題
------	------------------	---------	---------------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	85,116	85,110	△ 6	85,116	85,116	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	5,866	6,962	1,096	1,715	1,715		
一般財源	79,250	78,148	△ 1,102	83,401	83,401		